

(様式 1-3)

南相馬市 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 29 年 5 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	61	事業名	高平小学校トイレ改修事業	事業番号	(1)-15-8
交付団体	南相馬市		事業実施主体(直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	38,776(千円)		全体事業費	38,776(千円)	
帰還環境整備に関する目標					
原子力災害により、当市の安全・安心な住環境の魅力は著しく低下しており、放射能不安により子供の安全を危惧する保護者の中には帰還を躊躇する方もいる。結果、子育て世代の人口は回復せず、地域の人口は減少し、地域のつながりや、人との交流も希薄となることが危惧される。 このような中、学校は、教育に欠かせない重要施設であるとともに、地域の防災施設、コミュニティ施設としても重要な役割を担っているものの、原町区内における義務教育施設である高平小学校は、原子力災害の影響による避難を余儀なくされ、6年を過ぎた現在でも、避難指示区域から区域外修学していた生徒がおり、また、生徒数も震災前の状況まで回復できていない。 このため、本事業により、長期避難により劣化の進んだトイレの洋式化、床の乾式化等を行うことは、学校としての魅力を高めるとともに防災機能も併せて高めることができる、地域に密着した教育施設の機能及び魅力を向上させ、生徒の帰還を促すことによって地域の再生加速化を図る。					
事業概要					
高平小学校トイレ改修					
便器の洋式化、床の乾式化、トイレブース改修、照明・換気設備等の更新、壁面塗装等					
【南相馬市復興総合計画 基本指針5 自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育むまちづくり】 P102 基本施策(1) 学校教育の充実・整備 施策③ 安全・安心な教育環境を創ります					
当面の事業概要					
<平成29年度>					
高平小学校トイレ改修工事					
・工事内容 便器の洋式化、床の乾式化、トイレブース改修、 照明・換気設備等の更新、壁面塗装等					
・改修箇所 男女共各5箇所					
地域の帰還環境整備との関係					
教育環境を改善することによって、保護者が安心して子供を学校に通わせることができ、子どもたちも安心で快適な学校生活を送ることができる条件が整う。このような地域に密着した教育環境の改善は、地域の帰還環境の重要な要素であり、避難住民に対し帰還に向けた条件の改善を確認してもらうことができる。					
関連する事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1 - 3)

南相馬市 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 29 年 5 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	62	事業名	原町第二中学校トイレ改修事業	事業番号	(1) - 15 - 9
交付団体	南相馬市		事業実施主体 (直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	81,707 (千円)		全体事業費	81,707 (千円)	
帰還環境整備に関する目標					
原子力災害により、当市の安全・安心な住環境の魅力は著しく低下しており、放射能不安により子供の安全を危惧する保護者の中には帰還を躊躇する方もいる。結果、子育て世代の人口は回復せず、地域の人口は減少し、地域のつながりや、人との交流も希薄となることが危惧される。 このような中、学校は、教育に欠かせない重要施設であるとともに、地域の防災施設、コミュニティ施設としても重要な役割を担っているものの、原町区内における義務教育施設である原町第二中学校は、原子力災害の影響による避難を余儀なくされ、6 年を過ぎた現在でも、避難指示区域から区域外修学していた生徒がおり、また、生徒数も震災前の状況まで回復できていない。 このため、本事業により、長期避難により劣化の進んだトイレの洋式化、床の乾式化等を行い、学校としての魅力を高めるとともに防災機能も併せて高めることを通じて、地域に密着した教育施設の機能及び魅力を向上させ、生徒の帰還を促すことによって地域の再生加速化を図る。					
事業概要					
原町第二中学校トイレ改修 便器の洋式化、床の乾式化、トイレブース改修、照明・換気設備等の更新、壁面塗装等 【南相馬市復興総合計画 基本指針 5 自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育むまちづくり】 P102 基本施策(1) 学校教育の充実・整備 施策③ 安全・安心な教育環境を創ります					
当面の事業概要					
<平成 29 年度> 原町第二中学校トイレ改修工事 ・工事内容 便器の洋式化、床の乾式化、トイレブース改修、 照明・換気設備等の更新、壁面塗装等 ・改修箇所 男女共各 9 箇所					
地域の帰還環境整備との関係					
教育環境を改善することによって、保護者が安心して子供を学校に通わせることができ、子どもたちも安心で快適な学校生活を送ることができる条件が整う。このような地域に密着した教育環境の改善は、地域の帰還環境の重要な要素であり、避難住民に対し帰還に向けた条件の改善を確認してもらうことができる。					
関連する事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	